

Ⅱ 一般会計等財務書類の経年比較について

(1) 貸借対照表 (BS)

(単位：百万円)

科目	R3	R4	増減	科目	R3	R4	増減
固定資産	1,257,943	1,275,929	17,986	固定負債	886,325	856,685	▲ 29,640
有形固定資産	1,092,844	1,098,091	5,247	地方債	795,119	768,209	▲ 26,910
事業用資産	256,256	250,980	▲ 5,276	その他	91,206	88,476	▲ 2,730
インフラ資産	826,949	837,047	10,098	流動負債	66,151	66,313	162
物品	9,639	10,063	424	1年内償還予定地方債	56,428	56,401	▲ 27
無形固定資産	530	801	271	その他	9,723	9,912	189
投資その他の資産	164,569	177,037	12,468	負債合計	952,476	922,998	▲ 29,478
流動資産	42,471	41,334	▲ 1,137	純資産合計	347,938	394,265	46,327
資産合計	1,300,414	1,317,263	16,849	負債及び純資産合計	1,300,414	1,317,263	16,849

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

資産については、新たな有形固定資産の取得等による増加が減価償却による減少を上回ったことなどにより「固定資産」は17,986百万円増え、「流動資産」が1,137百万円減った結果、資産合計が16,849百万円増加しました。

負債については、地方債と退職手当引当金等の「固定負債」が29,640百万円減った結果、負債合計が29,478百万円減っています。

(2) 行政コスト計算書 (PL)

(単位：百万円)

科目	R3	R4	増減
経常費用	402,181	413,220	11,039
業務費用	193,949	210,906	16,957
人件費	120,213	121,578	1,365
物件費等	68,675	83,447	14,772
その他の業務費用	5,061	5,881	820
移転費用	208,232	202,314	▲ 5,918
経常収益	16,688	22,720	6,032
純経常行政コスト	▲ 385,493	▲ 390,500	▲ 5,007
臨時損益	▲ 148	4,745	4,893
純行政コスト	▲ 385,642	▲ 385,755	▲ 113

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純経常行政コスト、純行政コストは▲表示しています。

費用については、物件費等の増加などで「業務費用」が増加したことなどにより、「純行政コスト」は113百万円増加しています。

(3) 純資産変動計算書 (NW)

(単位：百万円)

科目	R3	R4	増減
純行政コスト	▲ 385,642	▲ 385,755	▲ 113
財源	431,857	431,607	▲ 250
税金等	333,350	330,826	▲ 2,524
国県等補助金	98,507	100,781	2,274
本年度差額	46,215	45,852	▲ 363
無償所管換等	▲ 564	476	1,040
本年度純資産変動額	45,651	46,327	676

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

純行政コストは▲表示しています。

「純行政コスト」の増加や「財源」が減少となったものの、「無償所管換等」の増加により「本年度純資産変動額」は676百万円の増加となりました。

(4) 資金収支計算書 (CF)

(単位：百万円)

科目	R3	R4	増減
業務活動収支	46,200	46,844	644
業務・臨時支出	386,143	393,511	7,368
業務・臨時収入	432,343	440,355	8,012
投資活動収支	▲ 37,161	▲ 19,762	17,399
投資活動支出	96,042	88,988	▲ 7,054
投資活動収入	58,881	69,226	10,345
財務活動収支	▲ 9,168	▲ 26,937	▲ 17,769
財務活動支出	86,869	60,401	▲ 26,468
財務活動収入	77,701	33,464	▲ 44,237
本年度資金収支額	▲ 128	145	273
前年度末資金残高	14,294	14,166	▲ 128
本年度末資金残高	14,166	14,311	145
前年度末歳計外現金残高	1,555	1,679	124
本年度歳計外現金増減額	123	154	31
本年度末歳計外現金残高	1,679	1,833	154
本年度末現金預金残高	15,844	16,144	300

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

「業務活動収支」は、業務収入の増加などにより、644百万円黒字が増加しました。

「投資活動収支」は、資産売却収入の増加などにより、17,399百万円赤字が減少しました。

「財務活動収支」は、県債の発行による収入の減少が、県債の償還による支出の減少を上回ったことにより、26,937百万円の赤字となっています。

これらの結果、本年度末における資金は145百万円増加し、歳計外現金残高が154百万円増加したことにより、本年度末現金預金残高は300百万円の増加となっています。